

大学院アドミッション・ポリシー

山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科(博士後期課程)

本研究科(博士後期課程)では、次に示すような意欲と向学心のある人を求めています。

1. 保健・医療・福祉の分野において、教育・研究者、リーダーとして社会に貢献する意欲のある人
2. 保健・医療・福祉の発展に寄与する研究に、科学的・論理的かつ多角的に自立して取り組む能力を備えている人
3. 保健・医療・福祉の分野において、理論及び技術の開発、新たな課題の解決に向けて、創造的、建設的に取り組む力を備えている人
4. 国際的視野を持ち、協調性に富む人
5. 就業のまま就学を希望する人については、仕事とのバランスを保って学業の課題を遂行できる人

選抜の基本方針

英語、専門科目、口述の試験を行い、総合的に評価します。英語では、博士前期課程段階の語学力が修得されているかを評価します。専門科目では、志望した研究分野に関連する優れた知識、思考力、論文読解力を評価します。

口述では、これまでの研究内容、今後の研究計画等から研究遂行能力を評価します。

入学までに修得しておくべき能力

- ・ 研究に関する基礎的知識
- ・ 論文作成に必要な専門分野の英語論文読解力並びに洞察力
- ・ 研究者としての倫理観